

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成 に要する期 間
1	4	運営推進会議は定期に実施しているが、利用者様、ご家族の参加ができていない。遠方又は仕事をしている場合が殆どとあきらめている所があった。	会議内容の充実をはかり、参加しやすい、したいと思う内容を検討していく	月の便りに運営推進会議がある月のご案内したり、見やすい所に張り紙を試みる。	6ヶ月
2	1	管理者が変わった時に変更しようと思っていたが、グループホームの理念として悪くないと思っていた。	職員が常に意識できるような理念にする	職員とも話し合い、身近でわかりやすい理念を作る	3ヶ月
3	35	災害時の地域住民との協力体制に不安がある。特に自然災害はホームの事はホームでと言われている。年2回の避難訓練は実施しており、地震想定後の火災で訓練を行っている。地震のみでのマニュアルはない。	ホーム単体で事故や火災が起きた時の支援はして頂くよう地域交流を深め、お願いしていく。	社内の中では自分のホーム外でも自宅近くの応援に行く等の決めごとはある。細かい部分をマニュアルとし作成していく。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。